

house where decorating it becomes happy

03 さりげなく置く雑貨がさまになる こだわりのベースづくりが決め手に

山梨・Iさん ● 設計・施工 / インターデコハウス山梨西



レンジフードは「ヤマゼン」。照明は「コイズミ」のもの。壁に映る割れガラスからもれた灯りの美しさに惹かれて購入した。

経年変化の味わいととも アンティークを楽しむ家

時を経ることで深みを増すものに親しみを感じているIさん。建てるなら、大好きなアンティークが映える家にしたいと考えていました。そこで選んだのが、今も昔も変わらないデザインと何十年と暮らすほどに味わいが出る自然素材が魅力のインターデコハウスの輸入住宅「ラ・プロヴァンス」です。スペイン製の塗り壁材を使用した壁

Decoration IDEA

レトロな時計が
異国の街角のよう

リビングとダイニングの両側から確認できる時計はホームセンターで購入。壁のサイドに取り付けば、部屋の印象ががらりと変わる。



は、職人の手作業で敢えてムラを付けた世界でたったひとつの仕上がり。穏やかな色合いのテラコッタ調の床にはリビングとダイニングの間に小さなタイルをあしらひ、スペースごとに表情を変える工夫をしました。素材であったたかな雰囲気やバランスよく整えるのが高級感のある黒いアイアンのカーテンレールや階段の手すり。ベースとなる部分を細部までこだわったことで、さりげなく置いた雑貨により趣が出る住まいになっています。

アイアンフレームの照明は「コイズミ」。まだらに塗られた壁は職人の手仕事。オザカ社の壁材「ユーロハイデコウォール」を使用





Decoration IDEA

黒で揃えたアイアンの
パーツが室内の名脇役に
端が丸くなった珍しいデザ
インの鉄製のカーテンレールは
インターデコハウスの関連会
社から取り寄せたもの。シンプ
ルなカーテンも上質な印象に。

サニタリーはオレンジや
ピンクの大小のタイルを
組み合わせてあたたかな
印象に。中央に楕円が描
かれたおしゃれな鏡はキ
ャビネットになっている



Decoration IDEA

小さなタイルを
床材の間に配置

床材はリビングとダイニン
グで合わせ方を変えて表情
をつけた。切り替え部分に
配した小さなタイルは「名
古屋モザイク」。あたたかみ
のある暖色系で揃えた。



右/カーテンレールをはじめ、そのほかのスペースでも
お目見えするパーツと合わせてベッドも黒のアイアンで
揃えた 左/洗濯の合間に裁縫をしたり本を読んだりし
てくつろげる通称「ママルーム」。好きなアンティーク
を置いている



デザイン性の高い床や色と素材を統一したパー
ツなど、ベースの部分にこだわった1さんの住ま
いは、シンプルな家具でも上質な雰囲気が漂う

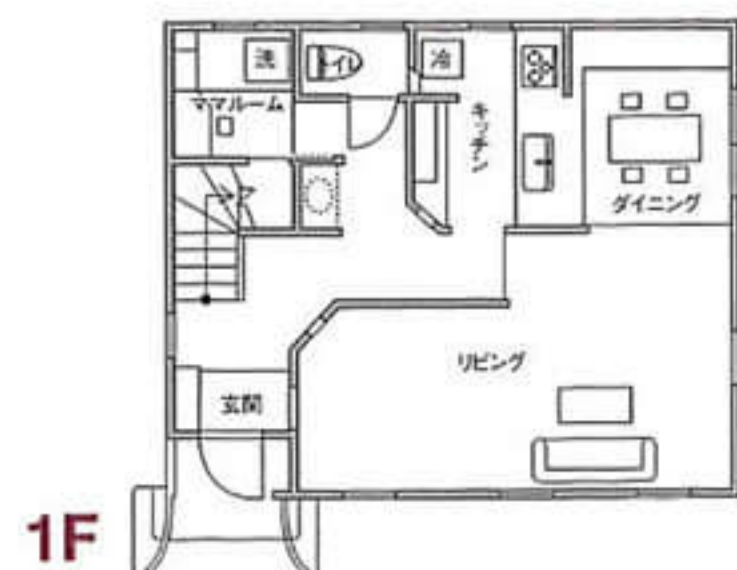
Decoration IDEA

目に入りやすい場所
に
かわいらしいニッチを

外出&帰宅時に視界に入りやす
い玄関のサイドは、きれいなも
のを飾って心をやわらげたい
大切なスペース。お気に入りの
本やオブジェを置いた。



クリーム色の外壁にシンプ
ルな三角屋根、等間隔に設
けられた窓がかわいらしい
外観。庭の植木がバランス
よく色味を加えている



Data

家族構成/ご主人 (30代)
奥さま (30代)
長女 (6歳)
敷地面積/ 228.99㎡ (69.20坪)
建築面積/ 52.74㎡ (15.95坪)
床面積 / 1F 51.26㎡ (15.50坪)
2F 51.80㎡ (15.67坪)
合計 103.06㎡ (31.17坪)



Decoration IDEA

2階へのステップは
素材づかいを工夫

階段は、1段目と2段目以降
のタイルを変えて華やかな
印象に。脇に配したのは
1800年代後半のシンガー社
製のアンティークミシン。